NSO

400109

□要

□明

NS0□、マウス形質細胞腫の非分泌型変異体に由来するマウス骨髄腫細胞株である。組換えモノクローナル抗体やその他の治療用タンパク質の生産に、バイオテクノロジーや医薬品製造において広く使用されている。 NS0細胞□懸濁培養に適しており、無血清、化学的に定義された培地で増殖できるため、現行の適正製造基準（cGMP）条件下での大規模なバイオプロセスに適している。特に、強力な哺乳類発現ベクターやメトトレキサート（ MTX）選択に基づく増幅システムなどと併用した場合、高いトランスフェクション効率と高いタンパク質発現収率を達成する能力で知られている。
タンパク質生産における有用性にもかかわらず、 NS0細胞□マウス由来であるため、発現タンパク質にヒト以外のグリコシル化パターンが存在するなど、いくつかの制限がある。これらの違い□免疫原性や薬物動態に影響を与える可能性があり、臨床応用において □考慮すべき点である。それにもかかわらず、NS0由来の製品□規制当局の承認を得て臨床使用されており、このラインの頑健性と拡張性を裏付けている。 NS0細胞□非腫瘍原性で、内因性免疫グロブリンの発現がないため、組換え抗体作製ワークフローにおいてネイティブ抗体配列が混入するリスクを低減することができる。

ティッシュ	形質細胞骨髄腫、ハイブリドーマ融合パートナー
病気	マウス多発性骨髄腫

同義語

- NSO
- NS/0
- NS/O
- NS-0
- P3-NS0
- P3/NS0
- P3/NSO

分類

生物	マウス
セックス	女性
成長特性	サスペンション
バイオセーフティレベル	1

特徴

細胞の種類	リンパ芽球様体

識別子

引用

NSO（サイシオン カタログ番号 400109）

NCBI 納税者番号	10090
セロサウルス	CVCL_3940

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

取り扱いと飼育

培地

RPMI1640、w：2.0mM安定グルタミン、w：2.0g/L NaHCO3（Cytion article number 820700a）

培養雰囲気	37℃、5%CO2、加湿雰囲気。

サプリメント

培地に10% FBSを加える

解凍と培養

Confirm that the vial remains deeply frozen upon delivery, as cells are shipped on dry ice to maintain optimal temperatures during transit.
Upon receipt, either store the cryovial immediately at temperatures below -150°C to ensure the preservation of cellular integrity, or proceed to step 3 if immediate culturing is required.
For immediate culturing, swiftly thaw the vial by immersing it in a 37°C water bath with clean water and an antimicrobial agent, agitating gently for 40-60 seconds until a small ice clump remains.
Perform all subsequent steps under sterile conditions in a flow hood, disinfecting the cryovial with 70% ethanol before opening.
Carefully open the disinfected vial and transfer the cell suspension into a 15 ml centrifuge tube containing 8 ml of room-temperature culture medium, mixing gently.
Centrifuge the mixture at 300 x g for 3 minutes to separate the cells and carefully discard the supernatant containing residual freezing medium.
Gently resuspend the cell pellet in 10 ml of fresh culture medium. For adherent cells, divide the suspension between two T25 culture flasks; for suspension cultures, transfer all the medium into one T25 flask to promote effective cell interaction and growth.
Adhere to established subculture protocols for continued growth and maintenance of the cell line, ensuring reliable experimental outcomes.

品質管理と凍結保存

無菌性

マイコプラズマ汚染、PCRベースのアッセイと発光ベースのマイコプラズマ検出法の両方を用いて除外される。
細菌、真菌、酵母のコンタミネーションがないことを確認するため、細胞培養物 毎日目視検査が行われる。

凍結培地	凍結保存培地として、融解後の生存率を十分に高めるために完全増殖培地（ FBSを含む）＋10%DMSO、また回復を促進し凍結によるストレスを軽減するために最適化された浸透保護剤と代謝安定剤を含む CM-1（Cytionカタログ番号800100）を使用している。

保管条件

長期保存の場合、バイアルを-150～-196℃の気相液体窒素に入れる。80℃での保存、液体窒素に移す前の短い暫定措置としてのみ許容される。

配送条件

凍結保存された細胞株、輸送中約-78℃を維持するのに十分な保冷剤とともに、有効な断熱包装でドライアイスとともに輸送される。受領後、直ちに容器を検査し、遅滞なくバイアルを適切な保管場所に移してください。

法務・安全

安全上の注意事項

将来の融解のためにクライオバイアルを液体窒素に保存する場合、厳格な安全対策を遵守することが必須である。適切な保護手袋と保護衣 不可欠であり、液体窒素タンクへの凍結サンプルの移動中また液体窒素タンクからの凍結サンプルの移動中に 、フェイスマスクまた安全ゴーグルの使用が義務付けられている。これ 、凍結試料を取り出す際に、凍結試料が爆発し、鋭利な破片が飛び散って怪我をするリスクを軽減するためである。

免責事項

当社の細胞、試験管内での研究目的に限定して提供されるものであり、臨床的また 診断的使用を意図したもので なく、ヒトへの投与や獣医学的目的に使用されるものでもありません。使用者、研究環境におけるこれらの細胞の取り扱いと使用について、適用されるすべてのガイドラインと規制を遵守しなければなりません。

保証

サイシオン、製品の品質と生存率を保証します。
当社で、培養を開始した時点で、当社施設からの出荷後 60日間、細胞が生存可能であることを保証しています。
すべての材料が、分析証明書および／また製品シートに記載された仕様に適合していることを保証します。
詳細について、<a href=""/Who-we-are/Warranty/"" hreflang=""x-default"">Warranty Statement をご参照ください。

物質移転契約書の締結が必要	Yes

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB